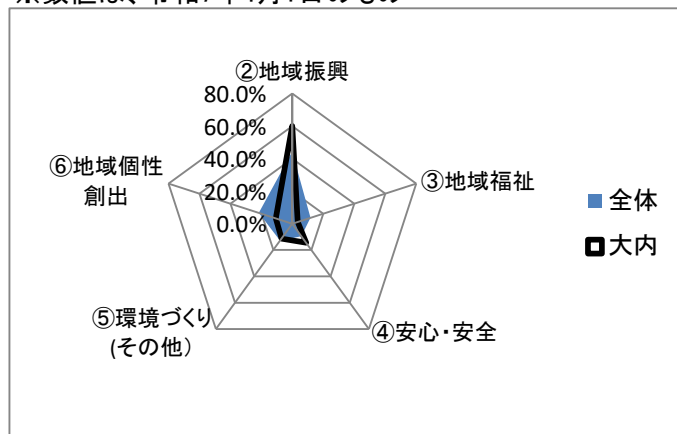


大内まちづくり協議会 地域づくり交付金事業概要(令和6年度)

■地域の情報

地域人口	22,294人	自治会数	31
世帯数	9,768世帯	自治会加入率	76.2%

※数値は、令和7年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	16,159,000 円
交付金決算額	16,155,109 円
その他収入	1,256,408 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	5,234,389 円
②地域振興	4,852,275 円
③地域福祉	277,669 円
④安心・安全	1,166,969 円
⑤環境づくり(土木工事)	4,096,000 円
⑤環境づくり(その他)	919,254 円
⑥地域個性創出	864,961 円
決算総額	17,411,517 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

元気！ 笑顔！ とともに支え合う大内

■総括

第3期大内まちづくり計画に則って活動を進めており、特に、各種の地域課題をみんなで解決していこうとする姿勢「ともに支え合う」を意識して、いろいろな事業を展開してきた。コロナ感染症の影響で中止していた事業も開催され、大内まつりやおうち産業フェアなど、各関係団体と連携を取りながら、地域住民がともに支え合い、活力ある地域づくりを進めている。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局長給与、事務局員給与、事務費等
② 地域振興	第45回大内まつり、大内地区健康体育祭、地域産業振興事業、大内ふるさとカレンダー作成、大内地区じんけん学習まちづくり大会、大内子ども未来プロジェクト、大内地区広報誌等印刷事業、大内まちづくり協議会情報共有、第4期まちづくり計画策定事業、児童生徒による産業フェア出展参加事業
③ 地域福祉	老人大学講座、元気あつぷ健康講座、子育て応講座、みんなで語ろう講座、健康促進スポーツ大会
④ 安心・安全	自主防災活動支援事業、災害対策の充実、巡回パトロール、大内っ子まもり隊活動の推進、反射鏡設置補助、交通安全教室の開催
⑤ 環境づくり	法定外公共物等整備、交通安全環境施設設置整備、河川環境美化活動助成金交付、里山河川ふれあい補助、不法投棄防止運動
⑥ 地域個性創出	大内コードモジカン、標語ポスターの作成、標語看板の作成、三世代交流事業、食農教育、大内ごみゼロプロジェクト、大内史跡探訪会、地域協育ネット支援、教育講演支援、学校環境整備支援、夏のフェスティバル

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	大内コードモジカン	決算額	169,412円
	目的	各自治会・町内会単位で市民活動団体のボランティアスタッフと協力し、子どもの体験活動(宿題教室、もの作り教室等)を行い、同じ地域に住む子ども達と大人の新たな絆づくりを目的とする。		
	実施内容	学習会や芋掘り、絵画教室など		
	実施時期	令和6年6月～令和7年1月		
	参加人数	7自治会の役員、子ども達 約100名		
	成果	各自治会、町内会だけでなく広域コードモジカン(大内小校区・大内南小校区)を実施した。今年度は、新たに2団体の参加があった。子どもと大人の新たな絆づくりのきっかけとなっている。		
	評価	子ども達の参加が多数あり、世代間交流が活性化し楽しい行事となっている。		
	今後に向けて	来年度も引き続き実施する。		
②	事業名	地域産業振興事業	決算額	203,022円
	目的	地域の企業や団体が事業の紹介や販売、体験を通して地域住民と交流するおまつり		
	実施内容	地域振興部会と大内商工業振興会が共同で出店企業や団体を募り、おうち産業フェア実行委員会を立ち上げ、おうち産業フェアを実施。		
	実施時期	令和6年11月24日(日)		
	参加人数	23の企業や団体、来場者約500人		
	成果	第3回目のおうち産業フェアに新たに小中高校生も参加団体として参加し、地域の企業や団体、地域住民の交流ができた。		
	評価	地域の企業、団体の活動や各学校の紹介、地域住民との交流の場になった。		
③	事業名	大内子ども未来プロジェクト	決算額	29,190円
	目的	大内地域の課題を子ども目線で検討する会議を行い、提案する。		
	実施内容	おうち産業フェアのステージの企画運営についての熟議の開催		
	実施時期	令和6年9月23日(月)、11月2日(土)		
	参加人数	1回目32人、2回目20人(大内小・大内南小・大内中・中央高校の生徒)		
	成果	小・中・高の児童生徒がステージの企画や出展内容を考え、運営した。		
	評価	高校生や中学生、小学生が考え、素晴らしいステージ企画や出展の運営ができた。		
	今後に向けて	地域課題について、継続的に子ども目線で検討していきたい。		